



(一社) 日本歯車工業会 議事録

| 会 議 名   | 開催日時・場所  |
|---|--|
| 2019 年度 第 4 回理事会  | 2019.9.27 (金) 15:00~17:00 / 大阪:メルパルク OSAKA 福寿  |
| 出席者<br>(敬称略)  | <p>(会長) 栄野隆 (副会長) 植田昌克、池滝重隆</p> <p>(理事) 辻勇、大久保利彦、田口哲也、宇根宏、高橋丈助、喜多裕、小原敏治、松波俊宣、井田斉昭、加納孝樹、猪村美之、入江政幸、中西浩</p> <p>(監事) 小松滋 (来賓) 経済産業省 製造産業局産業機械課 係長 渡部圭次様</p> <p>(事務局) 本島浩美</p> <p>以上 20 名出席 (理事 17 名、監事 1 名、来賓 1 名、事務局 1 名)</p>   |
| 議 事   |  |
| <p>理事定数 21 名のところ出席理事 17 名、定款第 36 条に定める理事の過半数の出席により本理事会が成立している旨報告があった。定款第 39 条に基づき栄野会長、小松監事を議事録署名人に選任し、議長に栄野会長が就任の上、下記議事を進行した。</p> |  |
| 事項・資料   | 議 題 / 決 定 ・ 検 討 事 項  |
| <p><b>【会長挨拶】</b></p> <p><b>【来賓ご挨拶】</b></p> <p><b>【審議・承認】</b></p>  | <p><b>挨拶 (栄野会長)</b></p> <p>先日東日本を襲った超大型台風に関して、会員企業各位においては操業に関わる被害が軽微にとどまったとの情報あり、安堵した。景気動向は不透明な状況が続き、景気の先行き動向で 19 年度の下降線を辿る見通しがある上に、来週から消費税の値上げが重なる。消費税値上げの対応として例えば駆け込み需要はあるが、歯車業界の状況についても後程お聞きする。</p> <p>本日は各事業の中間状況を報告して頂くが、例年に無い企画としては今年東京で ISO 国際会議が開催されることになった。機械振興会館で ISO/TC60 即ち歯車部門分科会でのホスト役を歯車工業会が受けた。本企画に関して、理事の皆様には是非参加して頂きたい。</p> <p><b>ご挨拶 (経済産業省 製造産業局産業機械課 係長渡部 圭次様)</b></p> <p><b>【資料】 令和 2 年度 経済産業省関係 概算要求のポイント</b></p> <p>BCP (事業継続計画) 支援を進めている中であって経済産業省として会員企業に対して支援できるところは支援していきたい。経産省ではまずは復興を一番に考えて予算計上しているが、役立つ資料を用意したので参考にして頂きたい。来年度は第三者への事業継承を進めていく。来年度は 69.9 億円 (昨年比 1.4%増) のものづくり補助金を用意している。</p> <p><b>(1) JGMATE プロジェクトの今後の活動計画 (池滝 PM)</b></p> <p><b>【資料 No.1】 JGMATE プロジェクト 2020 年度 JKA 補助事業申請について</b></p> <p>今年度、予定通り進捗していることの説明。(池滝委員長)</p> <p>今年 5 カ年計画の 4 年目となり、昨年 JKA の補助金で製作した装置を品川重工に設置、今年から測定可能になった。今年度は測定サービスと鋼材の JGMA 規格の制定を中心に活動を行い、来年の 4 月に JGMA 規格発行を目標とする。</p> <p>今年度 JGMA 規格発刊を目指して計画通り進めている。最終的には JIS 規格だが、JIS 規格化にしていくには歯車屋として機械産業に一石を投じることになる。問題提起になる。</p> |

そのために鋼材熱処理前、熱処理後等、各種の鋼材が必要である。日頃お使いになっている鋼材をご提供いただきデータとして使わせていただく。結果をフィードバックするのは勿論だが、客観評価が出来るデータとして使えると考えるので、装置の有効な活用にご協力をお願いしたい。(栄野会長)

JKA 申請時期となったため申請は進めるが、来年度の事業推進に対する可否判断は別途次回以降の理事会にて裁決を仰ぐことで、本件に関して、賛成多数で承認された。

## (2) 表彰制度について (寶角支部長)

今年度出来た表彰検討委員会は、昨年度周年事業での表彰を踏まえて今後とも工業会の活動のひとつとして未だ詳細は決まっていないが、表彰委員会として今後活動していきたい。

(寶角支部長)

2018年度末の理事会において、表彰の話題が出たがまだ具体化していないので表彰検討委員会として発足した。この制度により、会員企業のトップの立場でメリットがあるのであれば、工業会として継続的に続けていったら良いのではないかと表彰検討委員会で議論を重ねている(栄野会長)。

表彰検討委員会をこのまま継続することに関して、賛成多数で承認された。

## 【協議事項】

### (1) ISO/TC60 国際会議東京開催 (植田委員長)

#### 【資料 No. 2】 ISO Meeting in Japan 概要と進め方(案)

ISO 国際会議/TC60 歯車分科会は日本とアメリカとヨーロッパで行われている。日本で会議を行うという機会を頂いた。日程は11月15～16日にWG2(歯車精度の分科会)、18～19日にはWG4(歯車用語の分科会)両方とも出席者は十数名、機械振興会館で開催される。

会議の出席について少し触れると、海外で開催される場合は登録等があり厳しいが、日本開催につきオブザーバーとして参加することが出来る。会議の出席について基本的には標準化委員会のメンバーに出席を働きかけるが15日と19日の夜に懇親会を設けており、理事の皆様も興味のある方は参加して頂きたい。(植田委員長)

11月15日、16日はアテンドをする予定。18、19日出席が可能な方はお願いしたい(栄野会長)

### (2) 2020年度賀詞交歓会について (栄野会長)

#### 【資料 No. 3】 日本歯車工業会 2020年賀詞交換会(案)

日時、場所については決定しているが詳細はこれから詰めていく。毎年講演会と賀詞交換会をセットに開催してきた。最近の状況から判断して、賀詞交歓会の開始に合わせて出席される方の多いことから、2020年講演会は無しとし、賀詞交歓会のみとする。

### (3) 新会員勧誘について (栄野会長)

#### 【資料 No. 4】 新会員候補先一覧表

皆さまの勧誘、働きかけでここ4年会員数が増えている。今年は2社退会をしたいという企業が出た。入会も2社あるが、資料No.4を見て頂くのと同様に折に触れ会員メリットを出して、働きかけをお願いしたい。

**【報告事項】****(1) 委員会活動状況報告 (各委員長)****【資料 No. 5】 委員会活動状況報告****経営研修委員会 (事務局で代理報告)**

今年は3回を予定。①7/18～19(株)日立ニコトランスミッション・(株)長岡歯車製作所の視察、②11/12～16 ベトナム(ハノイ)参加者20名で募集終了準備を進めている③2020年2/20(株)小松製作所(石川県)の視察決定。今後詳細を詰めていく。

**標準化委員会 (植田委員長)**

新たに発足した標準化委員会は第1回を7/8開催し、第2回は11/1を予定。また、11月15日から開催されるISO国際会議に参加する予定です。

**JGMA ギヤカレッジ企画・運営委員会(事務局で代理報告)**

5/31にJGMA ギヤカレッジ企画・運営委員会開催、同日にギヤカレッジ開講。今年は全講義東京開催、またクラスリーダーにより受講生にも講義の準備等に関わって頂いている。各講座は、現在予定日程通り遂行されている。

**ギヤカレッジ・フォローアップ研修企画・運営委員会(加納委員長)**

8/23第6回研修会を開催した。内容は久保先生の基調講演、歯車の鋼材で、出席者から存在や認知について反響があり盛況のうち修了した。次回の研修会は2020年2/7を予定している。本委員会は二か月に1回開催し、受講生による計画他の自主運営。ギヤカレッジの修了生が対象で現在も募集しており、各社の代表の方は送り込んで頂きたい。

**技術・企画委員会(辻委員長)**

大きく分けて2つある。1つは若手経営者研究会、こちらは久保副委員長を中心に今年は7月に(株)オージックで開催、11月に(株)大阪精密機械を予定している。会自体は経営研修会のような定型でなく、フリーハンドで毎回一歩踏み込んだディスカッションが出来ている。活動の2つ目はRCのみならず技術的な講演等に参加し技術的な情報を得ていく。

**海外調査・対応委員会(植田委員長)**

今年の海外視察は9/15-22 ドイツ・スイスを訪問。まずは視察に申込み頂いた皆様に御礼申し上げる。参加者は全21名、年齢層は30～40代が大半と若者が多かった。前半2日EMO視察、中日はユングフラウヨッホの観光、最終日はフリードリッヒスハーヘン、午後はライスハウアー(株)組立工場の視察と旅程通りで滞りなく終了することが出来た。

**広報委員会(井田委員長)**

JGMANews年2回発行予定で予定通り1回目に発行することができた。また、ホームページも手を加え情報提供を行っているので閲覧していただきたい。

**東日本支部 (菊地支部長)**

8/22 予定通り小原歯車工業(株)にて歯車入門勉強会を開催することが出来たが、今年は技術専門の方が多かった。

**中日本支部(池滝支部長)**

10/16 トヨタ自動車(株)の工場見学で開催を予定している。元町工場とトヨタ会館、延べ130分の見学コースとなっている。工場見学の後、名刺交換と懇親会を予定する。

**西日本支部(事務局で代理報告)**

2020年1/24に西日本賀詞交歓会(大阪商工会議所)を開催する。東京で開催する賀詞交歓会とは異なり、関西方面の企業に限らず多くの参加会社を歓迎する。

|                     |   |
|---------------------|---|
|                     | <p><b>総務委員会（井田委員長）</b></p> <p>第一生命株式会社から直接従業員の三大疾病に対応出来る保険の案内を出させていただいている。</p> <p>生産統計の集計にご協力をお願いしたい。情報は会員の皆様だけでなく、経済産業省、日本機械連合会に報告する重要な統計資料であることを認識頂き、引き続き提出にご協力をお願いしたい。</p> <p><b>(2) 支部企画（栄野会長）</b></p> <p style="text-align: center;"><b>【資料 No. 7】 2019 年度(一社)日本歯車工業会 年間予定表 (案)</b></p> <p>資料説明と状況踏まえて問題提起を行う。経営研修会と支部企画が類似の企画になっていると感ずる。支部企画といいながら全体に声かけして参加募っている等を見ると、経営研修会と支部企画は同じような性格のものになっている。支部企画と経営研修会等の研修会を、支部で計画するもの、工業会全体としてあるテーマを持って行うもの等に分けて活動を見直して次年度の計画策定の際に今一度検討してはどうか。支部、、、といいながら、今は常に全国に声かけをしている。また経営研修会についても、企業のトップ向けの経営戦略などの勉強から始まったが、変化してきている。次年度に向けて見直しをしていくことを提案する。</p> <p>過去に、支部で経営研修会の持ち回りをして企画していた時期があったが、例えば手法としてそれも有りではないか。(猪村理事)</p> <p><b>(3) その他（事務局）</b> <span style="float: right;"><b>【資料】 ビジネスプロテクター</b></span></p> <p>日軽パートナーズ(株)担当者より、従来の PL 保険に加え新たにオプションとしてブランドイメージ回復費用、リコール費用保証、雇用慣行賠償責任保証の付加が出来る保険を紹介していただいた。</p> |
|                     | <p><b>【資料】 令和 2 年度経済産業省関係 ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業費</b></p> <p><b>【資料 No. 1】 JGMATE プロジェクト 2020 年度 JKA 補助事業申請について</b></p> <p><b>【資料 No. 2】 ISO Meetteeting in japn 概要と進め方(案)</b></p> <p><b>【資料 No. 3】 日本歯車工業会 2020 年度新年賀詞交歓会(案)</b></p> <p><b>【資料 No. 4】 新会員候補先</b></p> <p><b>【資料 No. 5】 委員会活動状況報告</b></p> <p><b>【資料 No. 6】 第 1 回中日本支部活動開催のご案内</b></p> <p><b>【資料 No. 7】 2019 年度歯車工業会年間予定表(案)</b></p> <p><b>【資料】 ビジネスプロテクター</b></p>   |
| <p><b>次回開催日</b></p> | <p>2019 年度第 5 回理事会      2019 年 12 月 6 日（金） 15：00～17：00／東京：機械振興会館</p>  |

以上

2019 年 9 月 27 日

一般社団法人 日本歯車工業会

会長 栄野 隆

監事 小松 滋

